

行動目的：発生及び推移の状況、推移の予察の情報提供

警戒態勢

監視体制移行前の確認（初動）

➤ 発生状況の把握

◆ 原因プランクトン特定

- ・ 現場採水 → 検鏡（種類・密度）

◆ 発生範囲把握

- ・ 現場観測
- ・ 通報情報の整理
- ・ 人工衛星観測

移行

監視態勢

➤ 推移の観測

◆ 原因プランクトン監視

- ・ 現場採水 → 検鏡（種類・密度）

◆ 発生範囲監視

- ・ 現場観測
- ・ 通報情報の整理
- ・ 人工衛星観測

➔ 警戒態勢解除まで監視を継続

➤ 推移の予察

◆ 水温・塩分・流況の把握

- ・ 沿岸現場観測
- ・ 調査船観測（沖合）
- ・ 人工衛星観測

◆ 陸域からの栄養塩供給状況把握

- ・ 沿岸現場観測（栄養塩）
- ・ 降水状況把握
- ・ 河川流量把握

➔ 拡大しうる海域と消滅の予察

➔ 沿岸での高密度化の予察

◆ 西風の状況把握と予測

- ・ 気象観測
- ・ 気象庁長期予報？

➔ 沖合拡散・消滅の予察

➤ 定期的な情報配信

- ・ 監視結果を公表
- ・ ホームページ、準定期あるいは臨時刊行物を利用

➤ 原因プランクトン密度低下とその一定期間継続を確認

通常態勢

監視態勢解除

図 4 道東大規模有害赤潮発生に対応する行動計画案